

支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

12月号 2020.12.1

発行：千葉骨髄バンク推進連絡会
〒267-0054 千葉市緑区大高町18-37 北村方
TEL/FAX 043-497-5083
<http://www.marrows.or.jp/chiba/>

東京雪祭 (SNOWBANK PAY IT FORWARD 2020) での献血併行登録会 11月14日(土)、15日(日)

今年で10回目となる東京雪祭 (SNOWBANK PAY IT FORWARD 2020) は、コロナ禍の中、万全の感染防止対応を図って11月14日(土)、15日(日)の両日、代々木公園で開催され、併せて今年も関東4ボランティア団体と全国協議会関係者34人が参加して献血併行登録会と普及啓発活動を行いました。千葉の会参加者は、14日(土):萩原、15日(日):志田、円東、梅田の各氏。また河口さんから全国協議会に普及啓発用のグッズの寄付がありました。献血併行登録会の結果は、登録者は、両日で85人(目標111人)、献血者は271人(目標222人)でした。また全国協議会の普及啓発活動の募金は、44,230円でした。(総責任者 梅田正造)

◆14日(土)参加の萩原匡祐さん

東京雪祭2020の初日に参加させていただきました。コロナ第3波の声も聞こえてくるなか、前日まで開催できるのか心配でしたが、なんとか無事に開催できたことに感謝です。例年よりはブースが少ないとのことでしたが、今回初参加の私の印象では、コロナ禍の状況を踏まえると、家族連れの方も多く、盛況だと感じました。会場では、コロナ対応のため、大きな声での呼び込みはできないなど制限はありましたが、大変多くの方に協力いただきました。一方で、献血バスが2台ということもあり、待ち時間がかなり長くなっていたことが気になりました。この点は次回の改善を期待します。

特に印象に残ったのが、来場者のみならず、雪祭のスタッフ・ボランティアが大変積極的に献血・バンク登録いただいたことです。スタッフの方々もそれぞれの思いがあり、イベントに協力いただいていることが感じられました。過去に血縁間での骨髄移植のドナーを経験した方とお話する機会があり、骨髄バンクの意義やボランティア活動についてあらためて深く考えさせられる良い機会となりました。主催者、スタッフの皆様、ありがとうございました。

◆15日(日)参加の志田和子さん

「東京雪祭」の2日目に参加させていただきました。「新型コロナ」の感染者が日々増え続けている中で行われた大会だったので例年とは異なる緊張感が漂う中での開催でした。会場の入口では検温、消毒が行われ、マスク着用の確認があり、厳重な「感染防止対策」でした。

2日間とも暖かく、雲ひとつない爽やかな青空で絶好の「秋日和」で何よりでした。始まってしばらくするとグレンデの周囲に見物の人達も増えてきて、若者達の高揚感が高まって「雪祭」の活気が伝わってきました。「献血受付とドナー登録」はグレンデのすぐ傍のテントの中で行われました。献血は午前、午後とも行列が途絶えることなく大勢の人達が献血をして下さいまして何と139人でした。

印象的だったのは、献血車の外で椅子に腰かけて順番を待っている若者達が携帯を見るわけでもなく、ひたすらじっと待っている姿に頭が下がりました。ドナー登録は48人(説明は18人)でした。すぐ傍に「グレンデ」があり、アナウンスや音楽や喝采が聞こえる中では落ち着いて説明を聞く環境ではなかった様に思いました。狭いテントの中でしたが、事務局の気配りが良く「説明員、ボランティア」の人達の動きもスムーズでした。「コロナ禍」で開催された「東京雪祭」でしたが特にアクシデントもなく、無事に終わって本当に良かったと思えました。



どりサポのノブ・ハヤシさんと萩原さん



登録説明会の様子



登録説明会、普及啓発活動開始前のミーティング



登録説明会の様子



骨髄バンク普及啓発活動の様子

「不妊治療」22年度保険適用開始、国の助成拡充21年1月から

全国協議会では、予てから白血病等の患者さんの妊孕性温存を支援するため「このとりマリン基金」「志村大輔基金」を設けると共に国の助成を要望してきました。これらの努力が実り、今年6月に設立された自民党の「不妊治療への支援拡充を目指す議員連盟」の甘利明会長・野田聖子幹事長他は、11月12日(木)に菅義偉首相と面会し、若い世代のがん患者への不妊治療に関する経済支援を要望しました。

がん患者の精子や卵子を凍結保存する費用などの助成制度を設けている自治体もあり、国としての経済的な支援が必要だとの要望に対し、菅首相は「全部受け止めて対応を図っていきたい」と応じました。

これを受けて厚生労働省では、2021年度から研究事業として助成を始める方針を固めました。「予算規模は年間20億円、国と都道府県が半分ずつ負担予定で、年7000人の需要を見込む」とのことです。

不妊治療の公的医療保険の適用に向けた政府の工程表では、2021年1月から現行の助成制度を拡充し、22年4月の保険適用開始を目指すことが示されています。(梅田正造)

登録会報告

茂原市中央公民館 10月20日(火) 説明員 久永幸子

登録者2名、説明者1名の結果でした。3つのライオンズさんの方々(茂原中央3名、上総一ノ宮3名、白子1名)が、お土産を渡すため一日中お手伝いされていました。本日は受付にアクリル板がなく、マスクとフェイスシールドでの対応となりました。説明のみの方は年齢オーバーでした。登録されたのは市役所の職員20代の女性2人で、それぞれ献血が出来ず登録のみとなりました。この会場は昨年茂原水害にて浸水し、半年以上使用出来ませんでした。また登録会が開催出来るようになり、良かったと思えました。



芝山町保健センター 10月21日(水) 説明員 柴谷みち子

登録者1名、説明者2名の結果でした。献血受付が14時までで、午後は1時間(登録は30分)のみでした。献血者無しかとがっかりしながら13:45頃玄関の旗を片付けていると、献血バスから「献血したら登録します。いいですか」と男性が声をかけてきました。その旨を日赤さんに話したら、受付担当さんが献血バスに「検体はもう採ったので、順番は逆になります。献血後戻られたら申込書を記入してもらい、医師の間診を受けてもらいます。」と話され、先生にも話されました。15時には別の会場で献血スタートとのこと。その中で日赤さんの配慮に感謝感謝でした。



船橋献血ルームフェイス 11月16日(月) 説明員 山口智子、河口郁子

登録者3名、説明者1名の結果でした。成分献血の予約の方が早々に見えました。ロッカー付近で声掛けをしたところ、とても若くてびっくりし「10代ですか?」と聞くと「はい」と答えたので、ギフトを渡しました。18歳男性が説明のみ希望で来られ、家族の意見も聞きたいとのことでしたので、あえてチャンスで説明し、そのチャンスを渡しました。数年ぶりに説明員として参加しましたが、以前より献血に来られる若い人が多く、登録への関心度も高く感じられました。これは財団の方がおっしゃっていた作戦が功を奏しているように思われ、今後もこの困難な時代の中、何とかいのちのバトンを大事に継いでもらえるよう、微力ながら引き続き頑張りたいと思えました。(河口郁子)



登録会報告(会場)	10月	登録者数(人)	説明受講者数(人)	説明員
松戸市役所	2日(金)	0	4	柴谷みち子
モノレールちば駅献血ルーム	8日(木)	2	2	円東克典
ユニモちはら台	9日(金)	1	3	円東克典
津田沼献血ルーム	9日(金)	1	4	山本栄
ユニモちはら台	10日(土)	3	0	西島隆史 西島一恵
ユニモちはら台	11日(日)	3	0	北村美和子
市原市役所	13日(火)	2	1	西島隆史 西島一恵
松戸献血ルーム	13日(火)	2	1	柴谷みち子
酒々井町保健センター	15日(木)	3	0	北村美和子
成田赤十字病院	16日(金)	2	1	志田和子
イオンモール木更津	16日(金)	4	2	山本栄
イオンモール木更津	17日(土)	5	0	柴谷みち子
イオンモール木更津	18日(日)	3	1	西島隆史 西島一恵
茂原市中央公民館	20日(火)	2	1	久永幸子
芝山町保健センター	21日(水)	1	2	柴谷みち子
君津市保健福祉センター	21日(水)	8	1	西島隆史 西島一恵
浦安市役所	22日(木)	2	1	北村美和子
浦安市役所	23日(金)	9	1	西島隆史 西島一恵
柏献血ルーム	24日(土)	9	1	戸辺信晴
イオンモール幕張新都心	25日(日)	3	3	柴谷みち子
船橋献血ルームフェイス	26日(月)	3	1	志田和子
八千代市役所	27日(火)	3	0	山本栄
多古町役場	29日(木)	6	1	北村美和子
10月 合計		77	31	

登録会報告(会場)	11月	登録者数(人)	説明受講者数(人)	説明員
いすみ大原保健センター	2日(月)	3	2	久永幸子
木更津市役所	2日(月)	1	4	円東克典
館山市役所	4日(水)	1	2	西島隆史 西島一恵
ユニモちはら台	6日(金)	2	3	柴谷みち子
ユニモちはら台	7日(土)	1	0	円東克典
ユニモちはら台	8日(日)	6	1	西島隆史 西島一恵
茂原市保健センター	11日(水)	5	1	北村美和子
松戸献血ルーム	11日(水)	4	3	柴谷みち子
ショッピングセンターアミィ	15日(日)	5	2	久永幸子
船橋献血ルームフェイス	16日(月)	3	1	山口智子 河口郁子
銚子市保健福祉センター	17日(火)	1	0	山本栄
旭市保健センター	17日(火)	1	4	久永幸子
九十九里町保健福祉センター	19日(木)	1	1	北村美和子
南房総市役所本庁舎別館	19日(木)	5	2	円東克典
イオンモール木更津	21日(土)	3	2	柴谷みち子
イオンモール木更津	22日(日)	4	3	西島隆史 西島一恵
イオンモール木更津	23日(月)	1	2	円東克典
千葉大附属病院	25日(水)	3	0	志田和子
鴨川市役所	26日(木)	4	0	西島隆史 西島一恵
モノレールちば駅献血ルーム	26日(木)	3	0	志田和子
君津市保健福祉センター	27日(金)	1	1	西島隆史 西島一恵
津田沼献血ルーム	27日(金)	3	3	北村美和子
柏献血ルーム	28日(土)	5	2	戸辺信晴
白子町健康づくりセンター	30日(月)	1	1	久永幸子
11月 合計		67	40	

ドナーサポートダイヤル

0120-892-106

ドナーさんが移植に向けての不安に対応します。
(認定特定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

ボランティア・会員募集

ボランティアとして出来ることが色々あります。骨髄バンク=登録だけではありません。何かやってみたくになったら、お気軽に連絡下さい。

TEL/FAX 043-497-5083 事務局 北村まで

患者・家族電話相談「白血病フリーダイヤル」

0120-81-5929

新型コロナウイルスの感染防止対応で暫く休止していましたが、6月13日(土)から再開しました。当面の間は、下記日程で相談を受け付けます。

毎月第2, 4土曜日の10:00-16:00に
血液専門医が相談に応じます。
(認定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

野澤明男さんを偲んで



野澤明男さん(左)が2020年10月10日髄膜炎のためご逝去されました。(享年42歳)ご冥福をお祈りいたします。

野澤さんは、茨城県在住ですが、千葉県との県境河内町と言うこともあり、2006年3月に初めて連絡を頂き、その後千葉骨髄バンク推進連絡会(千葉の会)に入会され、骨髄バンクボランティア活動を開始しました。千葉の会の推薦で、2013年度から2期連続・4年間、千葉の会も構成員の全国骨髄バンク推進連絡協議会の理事を務め、患者サロンや軽作業ボランティアの運営など、患者さんが外に出て行く第一歩のお手伝いにご尽力されました。2018年4月にご都合で千葉の会を退会されましたが、FACEBOOKでつながりがありました。(梅田正造)



2014年度全国協議会総会前日懇親会



2016年度全国協議会総会での挨拶



患者サロン 飾り寿司講習会



患者サロン ケア帽子講習会

最新医療情報

今回は、先に全国骨髄バンク推進連絡協議会から改訂版が発行されたハンドブック「白血病と言われたら」の中の「白血病治療 2020年最新トピックス」東大医科研附属病院血液内科 准教授 高橋聡先生の記事から少し紹介します。

クリニカルシーケンスについて

ゲノムとは遺伝情報の全体を表しますが、以前はその解読は大変な作業でした。現在は1日程度あれば1人のゲノムを解読できる時代となり、費用は1~2万円程度になりました。さらには、がんの遺伝子変異についての情報も集積され、臨床現場で診断や治療に使われるようになってきました。我が国でも固形がんを対象として、がん遺伝子パネル検査(数百に及ぶがん関連遺伝子の変異を次世代シーケンサーという高速で遺伝子情報を解読できる機械を用いて網羅的に解析する検査)を拠点病院などで保健診療で受けられるようになりました。このように患者さんのゲノム情報を網羅的に解析し、遺伝子の変化を最新の臨床エビデンスと照合することで、疾患の診断や治療方針選択の補助とする検査のことをクリニカルシーケンスと呼んでいます。

白血病などの造血器腫瘍においても、多くの遺伝子の変異が、診断、治療法の選択、病気の予後の予測に有用であることが判っています。採取した白血病細胞から遺伝子パネル検査を行うことで、正確な診断が可能になりました。また、遺伝子変異のパターンによって、その部分に直接作用する分子標的薬を見つけだすことが出来たり、候補になっている治療法の効果、副作用のリスクなどの情報が得られたり、より効果的で安全な治療法の選択が可能となってきました。さらには化学療法が効きにくいことが判った場合、造血細胞移植のような、やや危険を伴うが、より効果が期待できる治療を早めに選択する根拠を得ることが出来ます。また、あらかじめ遺伝子変異のパターンが判っていれば、治療後体内に残存する病的細胞の有無を、より精緻なレベルで確認できます。

これまで得られた様々な知見から、このクリニカルシーケンスは白血病などに有益であることは予想されますが、臨床現場で多くの患者さんに展開するには、現在の研究段階から一歩進む必要があります。しかし、研究結果から得られつつある多くの情報を整理し臨床現場に還元されるのは、さほど遠い未来ではないと考えられています。

以上が紹介ですが、患者さんそれぞれの最適な治療法が素早く判る時代が早く来ると良いですね。(溝口理文)

全国協議会のクラウドファンディング「どりサポ」の締切り迫る(12月25日(金)まで)

全国協議会では、「どりサポ」という500万円のクラウドファンディングを9月27日(日)から開始し、12月25日(金)まで実施中ですが、11月30日(月)時点の寄付者は26人で、寄付金は261,000円とまだ目標額の5%と苦戦しています。皆様のご支援をお願い致します。寄付画面 <https://www.dorisapo.com> (梅田正造)

箱根駅伝についてのお知らせ(21年1月2日(土)、3日(日)開催)

コロナ禍の中、年明け早々の箱根駅伝は開催されますが、感染防止のため関東学連からの要請で各大学の沿道で幟を立てての応援は中止になりました。全国協議会としても例年患者さんにエールを送るため田町、宮ノ下、小田原鈴廣で行っている骨髄バンクの幟を掲げての応援活動は、残念ですが見送りになりました。協議会では、沿道応援に代わるHP等を活用した患者さんエール策を検討しています。(梅田正造)

会費納入のお願い

千葉骨髄バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。

皆様のご支援とご協力をお願い致します。

郵便局以外の銀行ATMやインターネットバンキングでお手続きの場合は、次のとおり指定してください。

ゆうちょ銀行店名 ○一九(ゼロイチキュー)、口座番号0547168

※毎月開催している定例会に持参していただいても結構です。もちろん定例会出席も歓迎です。

年会費 3,000円(学生1,000円)

振替口座名 千葉骨髄バンク推進連絡会

郵便振込口座番号 00160-6-547168

日本骨髓バンクと千葉県の登録者数最新情報 (2020年10月末現在)

	全国 (累計)	対前号増減数	対前年増減数	千葉県 (累計)	対前号増減数	対前年増減数
ドナー登録者数	530, 157	+1, 571	+4, 135	18, 091	+78	+561
累計患者登録者数	60, 396	+462	+2, 542	2, 324	+17	+96
累計移植例数	24, 857	+225	+1, 106	789	+4	+26

ちょっといい漢字の話 (第3話) ～ 耳と目と心で聴く ～

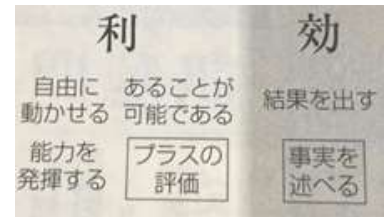
骨髓バンクの説明員は、ドナー登録希望者に短時間で要領よく説明し、なおかつ、相手の方の不安や疑問をしっかりとときかないといけません。

「きく」は、一般に、自然に耳に入ってくる場合は「聞く」(うわさを聞く、聞き流す等)、注意深く耳を傾ける場合は「聴く」(音楽を聴く、講義を聴くなど)で使い分けます。そして、相手の話を聴くときには、相手の声の大きさや抑揚、ふるえなど、耳から入る情報だけでなく、表情やしぐさ、視線など目から入る情報も重要です。そして、相手の話にしっかりと耳を傾けようとする気持ちになにより重要です。そう思って「聴」の漢字を見てみましょう。分解すると「耳 + 目、心」になりますね。

相手に質問する場合は「訊く」(道を訊く、事情を訊くなど)です。説明の最後に「ほかに訊きたいことはありますか」と訊問(尋問)口調にならないように優しく訊ねましょう。聞くには幅広い意味があり「香を聞く」といった使い方もあります。また、「利く」(役に立つ、能力を発揮する=右利き、機転が利く)、「効く」(ききめ、効果がある=薬が効く)の使い分けにも気をつけましょう。私は、コロナに効く薬が開発されることを願いつつ、音楽を聴きながら、利き酒することにします。

<参考文献:「漢字の使い分けときあかし辞典」(円満字二郎著、研究社)>

	耳に入ってくる	意識して耳を傾ける	情報として受け取る	質問する	聞いたです	匂いを識別する
聞	◎	○	◎	◎	○	◎
聴		◎	○			
訊				△	◎	



(漢字教育士/萩原匡祐)

こいこいの 宇宙と地球の随想記 4th シーズン「化石の巻」

第5回 繰り返す大量絶滅 ～恐竜はなぜ絶滅したのか～

いつの時代も子どもたちの憧れの的である恐竜たち。ティラノサウルスやトリケラトプスは、なぜ絶滅してしまったのでしょうか。

恐竜たちが生息していた白亜紀、今から6600万年前の時代に、直径約10kmの小天体がカリブ海沿岸のユカタン半島に衝突しました。それによる粉塵で太陽光が遮られるなどして植物の光合成が途絶え、食物連鎖を通じて大型の恐竜も次々に減っていったと考えられています。また、今から2.5億年前のペルム紀末には、世界各地で想像を絶する火山噴火が起き、三葉虫などの海洋生物種の96%が絶滅してしまいました。約5億年前の古生代初期から現在まで、このような「大量絶滅」は5回ほどあったことがわかっています。地球上の生命は、このような壮絶な絶滅事変を経験しながら進化してきたのです。

ところで目を現代に向けてみると、パンダやヤンバルクイナなど、いわゆる絶滅危惧種といわれる生物がたくさんいます。現代は、これまでの絶滅に匹敵する「第6の大量絶滅期」であるという研究者もいます。その原因は何なのか。人類が地球に与える影響について、考えて行動しなければなりません。(H.K.)

今後 (12、1月) の予定 (お知らせ)

ドナー登録会

・ 鋸南町保健福祉センター	12月 7日 (月)
・ 松戸献血ルーム	12月 9日 (水)
・ 鎌ヶ谷市役所	12月14日 (月)
・ 長南松保健センター	12月15日 (火)
・ 船橋市役所	12月16日 (水)
・ 一宮保健センター	12月18日 (金)
・ 柏献血ルーム	12月19日 (土)
・ ショッピングセンターアミイ	12月20日 (日)
・ 長生村保健センター	12月21日 (月)
・ 船橋献血ルームフェイス	12月21日 (月)
・ 流山市役所	12月22日 (火)
・ 我孫子市役所	12月24日 (木)
・ 白井市役所	12月25日 (金)
・ 富里市役所	12月25日 (金)
・ 千葉県庁	12月25日 (金)
・ 津田沼献血ルーム	12月25日 (金)
・ イオンタウン木更津朝日	12月27日 (日)
・ 千葉県庁	12月28日 (月)

定例会

日時 21年1月10日 (日) 14時からZOOM会議

こころからのご寄付、ありがとうございます。

向井圭子様	5,000円
柴谷みち子様	1,000円
河口郁子様	13,492円 (切手)
リサイクルショップフレーム	
久永幸子様	10,250円
栗原やす子様	7,000円
内田正成様	10,000円

<編集後記>

2020年も残りわずかとなりました。今年の新語・流行語大賞が「3密」となりましたように新型コロナウイルス感染拡大により日常が変わった1年だったのではないのでしょうか。私たちの主な活動である登録会が自粛となった期間もありました。普及啓発活動、イベントも中止となり残念な思いもしています。そしてここへ来て第3波の拡大が起きています。

健康に留意して元気に新年をお迎えください。来年は元のように活動できますよう収束を祈っていきます。(北村美和子)